

## 令和6年度（2024年度）事業報告書

### 1. 事業の成果

①「文化スポーツなどを通して心を育む事業」においては、以下のような成果が得られました。

・日本の少年サッカーチーム「FCレアーレ」では、サッカーを通して子どもたちの心身を育むと同時に、地域の商店街へ当法人主催のサッカー大会のポスターの配布をし、ラジオ出演、クラブバスの清掃やグラウンドの整備活動などの社会活動も積極的に行い、子どもたちが自ら考え行動する力を身につける機会を提供しました。また、6月にはU-11が、スペインの国際サッカー大会に出場し、ヨーロッパのサッカー文化に触れると共に国際社会におけるコミュニケーション能力をあげることができました。

・サッカークラブ「FCレアーレ」トップチーム（中学生以上～社会人対象）では、東駿河湾リーグ2部から1部に昇格を果たし、地域の方々の応援に応えることができました。また、子どもたちに対してのサッカー指導や、当法人主催のサッカー大会でのボランティア、長野県の農家における農作業支援、地域の防災訓練の手伝いなど積極的に行い、地域社会と子どもの健全育成に貢献しました。

・運動教室「エンジョイクラス」を週1回のペースで開催。幼児から小学低学年を対象に、楽しく体を動かしながら、子どもたちの心身のバランスの取れた成長に貢献しました。

・小学生を対象に、コミュニケーションツールとしての英語を学ぶオンラインクラスを週1回のペースで開催。日本人講師によるレッスン以外にも、ネパールのFCレアーレコーチや、関わりのある外国人と英語でコミュニケーションする機会も取り入れ、子どもたちの英語への苦手意識を取り払うことに貢献しました。

・ネパールで運営しているサッカーチーム「FCレアーレ」では、子どもたちの体力向上を果たすとともに、グラウンド清掃や挨拶の徹底、食事の指導など、生活習慣の向上がみられました。

・ネパールでは子ども向けのサッカーの指導ができるコーチが不足していることから、子どもの指導に特化したコーチ育成講座を開催。今年度はカトマンズ近郊だけでなく、ジャパ郡やモラン郡など地方でも開催。コーチの質の向上を図り、地方の子どもたちにも、より質の高い指導を提供できるようになりました。

・ネパールにて、8月から9月にかけてと、12月から2月にかけての2回、地域の小中学生を対象にサッカー大会を開催。試合の機会が少ないネパールの子どものために、日頃の練習の成果が発揮できる試合の機会を提供することで、子どもたちのモチベーション向上に寄与しました。

・ネパールでは、一昨年度から学校と連携、FC レアーレ・ネパールのコーチたちを派遣し、体育の実技授業を2つの学校(Advanced School/Shankhadar Memorial School)と1つの幼稚園(Glowing Kids Montessori)で実施。子どもたちにとって身体と脳、両方をバランスよく活性化することの大切さを実感してくれる教育機関が増えており、心身のバランスの取れた子どもの健全育成の重要性への関心を高めることに貢献しました。

・オリンピック出場経験のある元女子バレーボール日本代表の方を講師に迎え、バレーボールクリニックを実施しました。長野県木曾郡木曾町では中学生を対象に3回開催、ネパールでは代表選手が所属する3つのクラブチームで開催。バレーボールの技術だけでなく、「意識の有無が差を生む」「続けることの大切さ」など、選手として、人として大切なことを、経験を通して伝えることで、青少年の心を育むことに貢献しました。

②「心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業」においては以下のような成果が得られました。

・小学生とその保護者を対象に、食育講座を7月に伊東市にて開催し、熱中症にならないための知識などを講義、子どもたちが元気でスポーツを楽しむために必要な知識を提供しました。

・近年、LINE やメッセージなどの文字ベースのコミュニケーションが普及し、利便性が向上した一方で、対面でのコミュニケーションに不安を感じる方が増加しています。このような状況を踏まえ、当法人は4月～5月にかけて、自己表現力およびコミュニケーション能力向上のための自己表現講座を提供しました。その結果、多くの参加者の学校、職場、家庭における生活の質の向上に貢献しました。

・あらゆる人に健康でスポーツを楽しんでもらうための「ウェルネスライフのためのボディケア講習会」では、あらゆる年代の人を対象に、それぞれの方の状況に合わせたボディケアについてアドバイスし、多くの方に健康で過ごすためのヒントを提供することができました。

・8月、伊東国際交流協会にて、「ボーダレスに生きる～今、私たちに必要なもの～」というテーマで講演会を行い、参加者の方に、国際化が進む社会におけるコミュニケーション力の重要性を理解していただきました。

・静岡市にて、開催された、公益財団法人ふじのくに未来財団主催“NPO 女性リーダー交流会”にて当法人の代表理事がパネラーとして登壇。ジェンダーに囚われず、スタッフや周りの方とのコミュニケーションを重視して活動することで、たくさんの人を巻き込んだ活動ができるという話をさせていただき、多くの参加者にリーダーとコミュニケーション力について考える機会を提供しました。

③「海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業」においては、以下のような成果が得られました。

・サッカーシューズやユニフォーム等の寄付を通して、日本と途上国の子どもたちの交流を図るプロジェクトでは、エチオピアにて活動を行いました。エチオピア出身の当法人理事のサポートを得て、エチオピアの首都アディスアベバ近郊の3ヶ所の公立学校の選手たちにユニフォームとシューズを寄付し、子どもたちがスポーツを楽しむ環境づくりに貢献すると同時に、エチオピアの子どもたちの現状を共有いただき、相互理解を深めることができました。

・4月に、レアーレワールドのスタッフと支援者がネパールを訪問。カトマンズとバクタプル郡では、ネパールの「FC レアーレ」の子どもたちや、地元の学校、日本語学校の学生たちと交流し、相互の文化をシェアする機会を得ました。また、イラム郡の農村でのホームステイも体験しました。イラム郡とジャパ郡では、日本の子どもから託されたサッカーシューズやユニフォーム等を子どもたちに届け、その後サッカークリニックを行い、交流を深める時間も設け、相互理解を深めることができました。

・8月に日本の大学生がボランティアとしてネパールの活動に参加。ネパールの「FC レアーレ」の朝練への参加、組み立て式サッカーボールキットを活用した教育プログラムをバクタプルの学校とネパールサッカー協会のアカデミーにて実施し、プログラムを通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、交流を深めました。

・12月に、レアーレワールドのスタッフと支援者がネパールを訪問。ネパールの「FC レアーレ」とカトマンズ郊外の村のサッカークラブでのサッカークリニック、学校における組み立て式サッカーボールキットを活用した教育プログラムを行い、ネパールの子供たちに国際交流と学びの機会を提供しました。また、縫製工房や焼き物工場などを見学し、ネパール一般の人々の仕事場の現状を学びました。

・ドイツに2名、ポーランドに2名、フィリピンに1名、インドに1名の日本人選手を派遣。海外のサッカークラブで活動しながら、現地の子供たちを対象としたサッカー交流や現地の人々と文化交流活動もを行い、その経験で得たことを日本の人々に共有することで、文化交流の架け橋となっていただきました。ドイツではスタッフ1名がプロサッカークラブの青少年育成スタイルについて視察し、現地のクラブチームの運営者やコーチと交流し、クラブ運営についての意見交換を行い、日本でのドイツ式サッカークリニック実施の可能性について話し合われました。

④「職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業」では、2024年度もネパールコーヒー販売を継続し、ネパールのコーヒー農業における環境問題の解決に寄与し、ネパールにおける社会的弱者である女性の雇用機会拡充に貢献することができました。昨年度に引き続き、マルシェなどへの出店も積極的に行い、ネパールコーヒーを通して、ネパールの抱える問題への理解を深めていただき、国際協力の必要性をアピールすることができました。また、マルシェでは、大学生のボランティアを受け入れ、コーヒー販売を通して、フェアトレードについて、途上国の抱える問題について考える機会を提供できました。

⑤「子どもの心を育むための出版事業」では、靴を主人公に、日本の子どもから寄付されたシューズが途上国の子どもたちに届けられるストーリーを絵本にして、配布および販売して行くことを目指していますが、2024年度は、絵本作家と打ち合わせ、大まかな内容構成が決まり下書きまで進みました。

⑥「農村における農業支援と若者の心身の健康増進と問題解決能力の活性化を図る事業」では、長野県木曾町の開田高原にて、大学生をはじめ広く一般の方々に、農業体験や秘境での生活、開田高原の伝統文化に触れるなど様々な経験を通して、日々の生活を振り返り、心身の健康について考える機会を提供しました。それと同時に、人手不足に悩む農村の支援および関係人口増加などに貢献しました。

⑦「イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業」では、以下のような成果を得ることができました。

- ・「本気と社会貢献」をテーマにしたサッカー大会「レアーレカップ」（10歳以下）を10月6日に開催し、静岡県から5チーム、県外から3チームに参加いただき、本気になることの大切さや社会貢献、国際協力について、子どもたちはもちろん、保護者や観客、スタッフ全員に学んでもらうことができました。

- ・2月にドイツサッカーリーグトップクラスのチームのコーチを招いてのサッカークリニック「ボルシアキャンプ」を開催し、世界のトップレベルのコーチングに触れる機会を提供し、子どもたちや保護者の視野を広げることに貢献しました。

- ・2024年度は毎月1回、「お金のブロックをはずし、夢を実現し、真の意味で豊かに生きるための講座」をオンラインで開催。講座をきっかけに自分の生き方について多くの人に振り返っていただくとともに、レアーレの活動をより多くの人に知ってもらい、社会貢献活動に興味を持つ人が増えました。

- ・SNSや動画の発信に力を入れ、社会貢献活動が多くの人にとって身近なものになることに貢献しました。

⑧「災害時の地域コミュニティの共助に関する事業」では、静岡県が定める地域防災の日である12月1日に、地元10丁目町内会の防災訓練をレアーレパークにて実施し、人々の防災意識を高めることに貢献しました。

⑨「目的を同じくする団体支援活動」は、行いませんでした。

⑩「その他目的を達成するために必要な事業」は、行いませんでした。

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
① 文化スポーツなどを通して心を育む事業	・小学生を対象にしたサッカーチームの運営(日本)	週4日	伊東市民運動場 レアーレグラウンド	8人	伊東市及び近郊の小中学生 65人	6,044
	・中学生～社会人を対象にしたサッカーチームの運営(日本)	週1～2日	伊東市民運動場 三島市民グラウンド	3人	中学生～社会人 21人	2,537
	・幼児～小学校低学年を対象にした運動教室	週1回月曜日	伊東市民運動場	2人	伊東市の幼児～小学生 18人	0
	・英会話クラス(日本)	週1回水曜日	オンライン	4人	伊東市の小学生 15人	107
	・小学生～大学生対象のサッカーチームの運営と生活指導(ネパール)	週6日	ネパール・バクタプル郡グラウンド	12人	バクタプルの6～22歳の青少年 150人	992
	・キッズサッカー指導者育成(ネパール)	4月 6～9月 10月	ジャパ郡 バクタプル郡 モラン郡	2人	ネパールのサッカーコーチ 延28人	496
	・少年サッカー大会企画運営(ネパール)	8月～9月 12月～2月	ネパール・バクタプル郡グラウンド	11人	バクタプルの8～15歳の青少年 延300人	2,500
	・学校の体育実技授業への講師派遣(ネパール)	週2日 週3日	ネパール・バクタプル郡の学校 Advanced school Shankhadar Memorial School	5人 3人	現地の5～18歳の生徒 80人 200人	992

		週1日	Glowing Kids Montessori	2人	70人	
	・バレーボールクリニック（日本）	6月29日 10月26日 2月24日	長野県木曾郡木曾町体育館	2人	開田中学校と木曾町のバレー部員延120人	97
	・バレーボールクリニック（ネパール）	12月15日、16日	ネパール・カトマンズのバレーボールクラブ	5人	カトマンズのバレーボールクラブ選手450人	301
②心身の健康増進、コミュニケーション能力の活性化に関するワークショップ事業	・食育講座	7月27日	伊東市池小学校体育館	2人	伊東市の小学生と保護者35人	65
	・「自己表現」講師	4月5日 4月15日 5月10日 5月23日	オンライン	2人	一般約20人/回	10
	・ボディケア講習会	通年	レアーレグラウンド	1人	一般延125人	0
	・「ボーダレスに生きる～今、私たちに必要なもの～」講師	8月21日	伊東市中央会館	1人	一般30人	0
	・NPO女性リーダー交流会	10月22日	静岡県男女共同参画センターあざれあ&オンライン	1人	一般45人	0
③海外の文化、歴史を学び相互理解を深める国際交流事業	・エチオピアでの国際交流事業	12月3日～5日	エチオピア・アデイスアベバ市 Entoto Amba Secondary School Tadesse Birru Secondary School W/ro Kelemwork Secondary School	2人	エチオピア・アデイスアベバ市の青少年150人	253

	・ネパールでの国際交流事業	4月19日 ～30日	ネパール・カトマンズ・バクタプル郡・イラム郡・ジャパ郡	8人	ネパールの青少年250人	218
	・ネパールでの国際交流事業	8月7日 ～13日	ネパールサッカー協会スタジアム、レアーレグラウンド、バクタプルの幼稚園と小中学校	4人	ネパールの子ども215人	121
	・ネパールでの国際交流事業	12月17日 ～24日	ネパール・バクタプル郡、カブレパランチョーク郡	6人	ネパールの子ども180人	146
	・海外のチームに日本の選手やスタッフを派遣しての国際交流	通年	ドイツ	3人	現地のサッカー関係者40人 子ども30人	774
ポーランド			2人	現地のサッカー関係者と一般45人	705	
フィリピン			1人	現地のサッカー関係者30人 子ども50人	0	
インド			1人	現地のサッカー関係者30人	0	
④職業能力、開発、雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業	・職の雇用機会拡充・環境などの社会問題を提起するためのネパールコーヒー販売	通年	ネパール・パルパ及びシャンジャ郡 ネパール・カトマンズ市	15人	ネパール・パルパ、シャンジャ郡のコーヒー栽培農家とカトマンズ市でコーヒー選別をする女性80人	2,295
⑤子どもの心を育むための出版事業	・靴を主人公にした絵本の企画・制作中					0

⑥農村における農業支援と若者の心身の健康増進と問題解決能力の活性化を図る事業	・開田高原農業体験	7月29日 ～9月14日	長野県木曾郡木曾町開田高原	2人	一般延65人 木曾町の役所関係者、農業従事者30名	0
⑦イベント主催、イベント出展、機関紙の発行などの普及啓発事業	・サッカー大会「レアレカップ」(10歳以下対象)	10月6日	伊東市民運動場	38人	静岡県および県外の小学生116人とコーチや保護者など一般100人	379
		2月16日	伊東市民運動場	9人	静岡県および県外の小中学生46人一般15人	903
	・オンライン講座	4月20日	Zoom開催	3人	一般84人	0
		5月17日	Zoom開催		一般52人	0
		6月22日	Zoom開催		一般40人	0
		7月13日	Zoom開催		一般34人	0
		8月25日	Zoom開催		一般30人	0
		9月21日	Zoom開催		一般33人	0
		10月26日	Zoom開催		一般37人	0
		11月16日	Zoom開催		一般54人	0
		12月12日	Zoom開催		一般36人	0
		1月25日	Zoom開催		一般38人	0
		2月20日	Zoom開催		一般39人	0
3月20日	Zoom開催		一般37人	0		
・SNSや動画の発信	通年	オンライン	4人	広く一般	0	
⑧災害時の地域コミュニティの共助に関する事業	・防災訓練	12月1日	伊東市富戸レアレパーク	5人	一般30人	0
⑨目的を同じくする団体支援事業	行いませんでした。					0

⑩その他目的を達成するために必要な事業	行いませんでした。				0
---------------------	-----------	--	--	--	---

認定特定非営利活動法人REALE WORLD 活動計算書

令和6年 4月 1日から令和7年 3月31日まで

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	小計	合計
一般正味財産増減の部			
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	60,000		
賛助会員受取会費	1,017,500	1,077,500	
2 受取寄附金			
受取寄附金	18,927,233		
受取寄附金振替額	0		
ボランティア受入評価益	3,516,634	22,443,867	
3 受取助成金等			
受取助成金	0		
受取補助金	200,000	200,000	
4 事業収益			
文化・スポーツなどの事業	438,000		
心身の健康増進等に関するワークショップ事業	500,000		
職業能力・雇用機会の拡充の支援から生まれる物販事業	2,350,754		
イベント主催などの普及啓発事業	423,000		
国際交流事業	0		
寄付された物品の販売事業	0	3,711,754	
5 その他収益			
受取利息	3,132		
雑収益	9,641	12,773	
経常収益計	27,445,894		27,445,894
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	0		
給料手当	0		
ボランティア評価費用	3,086,490		
退職給付費用	0		
採用教育費	0		
法定福利費	34,854		
福利厚生費	0		
人件費計	3,121,344		3,121,344
(2)その他経費			
物品販売原価	1,047,665		
福利厚生費	0		
業務委託費	6,197,874		
諸謝金	0		
印刷製本費	23,221		
会議費	121,554		
交際費	0		
旅費交通費	2,409,478		
車両関係費	593,510		
通信運搬費	356,075		
消耗品費	1,566,576		
修繕費	0		
水道光熱費	31,989		
地代家賃	1,320,000		
賃借料	174,344		
減価償却費	251,334		
保険料	53,140		
諸会費	5,000		
租税公課	23,500		
研修費	351,041		
支払手数料	726,098		

	支払寄附金	500,000		
	新聞図書費	5,280		
	広告宣伝費	282,500		
	雑費	17,931		
	大会参加費	141,500		
	施設使用料	429,140		
	荷造運賃	184,499		
	その他経費計	16,813,249		
	事業費計	19,934,593		19,934,593
2	管理費			
	(1)人件費			
	役員報酬	0		
	給料手当	1,330,000		
	ボランティア評価費用	430,144		
	退職給付費用	0		
	福利厚生費	0		
	人件費計	1,760,144		1,760,144
	(2)その他経費			
	業務委託費	0		
	減価償却費	220,000		
	印刷製本費	102,920		
	会議費	8,590		
	旅費交通費	73,850		
	通信運搬費	143,016		
	消耗品費	83,185		
	水道光熱費	5,723		
	地代家賃	480,000		
	保険料	239,382		
	諸会費	9,600		
	租税公課	99,800		
	支払手数料	208,580		
	新聞図書費	1,615		
	広告宣伝費	522,710		
	荷造運賃	1,020		
	その他経費計	2,199,991		2,199,991
	管理費計	3,960,135		3,960,135
	経常費用計	23,894,728		23,894,728
	当期経常増減額	3,551,166		3,551,166
III	経常外収益			
	受取利息	0		
	雑収益	0		
	経常外収益計	0	0	0
IV	経常外費用			
	固定資産除・売却損	0		
	経常外費用計	0	0	0
	経理区分振替額	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	3,551,166		3,551,166
	法人税、住民税及び事業税			11,400
	当期一般正味財産増減額			3,539,766
	前期繰越一般正味財産額			4,695,840
	次期繰越一般正味財産額			8,235,606
	指定正味財産増減の部			
I	受取寄付金	500,000	0	500,000
II	一般正味財産振替額			0
	当期指定正味財産増減額			500,000
	前期繰越指定正味財産額			0
	次期繰越指定正味財産額			500,000
	次期繰越正味財産額			8,735,606

認定特定非営利活動法人REALE WORLD 貸借対照表

令和7年 3月31日 現在

科 目	金 額 (単位：円)	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	8,934,190	
商 品	484,403	
売掛金	184,707	
未収入金	206,000	
前払費用	0	
流動資産合計		9,809,300
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
構築物	672,555	
車両運搬具	243,889	
工具器具備品	210,468	
有形固定資産計	1,126,912	
固定資産合計		1,126,912
資産合計		10,936,212
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金	393,079	
未払費用	83,298	
未払法人税等	11,400	
預り金	0	
流動負債合計		487,777
2 固定負債		
長期借入金	1,712,829	
固定負債合計		1,712,829
負債合計		2,200,606
<b>III 正味財産の部</b>		
1 指定正味財産		
前期繰越指定正味財産	0	
当期指定正味財産増減額	500,000	
指定正味財産合計		500,000
2 一般正味財産		
前期繰越一般正味財産	4,695,840	
当期一般正味財産増減額	3,539,766	
一般正味財産合計		8,235,606
正味財産合計		8,735,606
負債及び正味財産合計		10,936,212

令和7年 3月31日現在

科 目		金 額 (単位：円)		
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金				
現金	現金手許有高	123,701		
普通預金	静岡銀行伊豆高原支店	509,979		
〃	静岡銀行(グラウンド事業)	1,445,426		
〃	静岡銀行(ネパール等国际交流事業)	1,087,001		
〃	ゆうちょ銀行二三八	3,518,608		
〃	ゆうちょ銀行二三八(振込口座)	1,575,121		
〃	ゆうちょ銀行二三八(物販口座)	144,240		
〃	楽天銀行	5,278		
〃	富士伊豆農協	524,836		
売掛金	ヒムカフェ売上	184,707		
商品	コーヒー豆, カップ	484,403		
未収入金	会費@6,000円1件分	6,000		
〃	伊東市青少年健全育成活動応援補助金	200,000		
流動資産合計			9,809,300	
2 固定資産				
有形固定資産				
構築物	サッカーグラウンド用セメント	385,499		
構築物	サッカーグラウンド用活力士	287,056		
車両運搬具	サッカーグラウンド用乗用芝刈機	243,889		
工具器具備品	空気清浄機	21,345		
工具器具備品	検温サーモカメラ	77,804		
工具器具備品	低濃度オゾン発生器	111,319		
有形固定資産計		1,126,912		
固定資産合計			1,126,912	
資産合計				10,936,212
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
未払金	3月分給与・手数料等	131,400		
〃	DCカード利用料	258,374		
〃	freeeカード利用料	3,305		
未払費用	立替送料	83,298		
未払法人税等	法人税等	11,400		
流動負債合計		487,777		
2 固定負債				
長期借入金	三好 彩	1,712,829		
固定負債合計			1,712,829	
負債合計				2,200,606
正味財産合計				8,735,606

財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
商品は最終仕入原価法を採用しています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (3) ボランティアによる役務の提供  
ボランティアによる役務の提供は、「3. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として記載しています。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

科目		文化・スポーツなどの事業	国際交流事業	ワークショップ事業	物販事業	出版事業	農業体験事業	啓発事業	コミュニティ共助事業	団体支援事業	その他の事業	事業部門計	管理部門	合計
(単位：円)														
<b>I 経常収益</b>														
1	1	1,017,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,017,500	60,000	1,077,500
2	2	9,562,383	4,636,581	0	0	0	0	1,278,269	0	0	0	15,477,233	3,450,000	18,927,233
3	3	3,086,490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,086,490	430,144	3,516,634
4	4	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
5	5	439,000	0	500,000	2,350,754	0	0	422,000	0	0	0	3,711,754	0	3,711,754
6	6	1,526	0	9,600	186	0	0	0	0	0	0	11,252	1,481	12,733
<b>経常収益計</b>		<b>14,306,879</b>	<b>4,636,581</b>	<b>509,600</b>	<b>2,350,940</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,700,269</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>23,504,269</b>	<b>3,941,625</b>	<b>27,445,894</b>
<b>II 経常費用</b>														
<b>(1) 人件費</b>														
1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,330,000	1,330,000
3	3	3,086,490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,086,490	430,144	3,516,634
4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	6	34,854	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34,854	0	34,854
7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>人件費計</b>		<b>3,121,344</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,121,344</b>	<b>1,760,144</b>	<b>4,881,488</b>
<b>(2) その他経費</b>														
1	1	0	0	0	1,047,665	0	0	0	0	0	0	1,047,665	0	1,047,665
2	2	4,880,000	70,000	48,500	0	0	0	1,199,374	0	0	0	6,197,874	0	6,197,874
3	3	8,980	9,980	0	4,261	0	0	0	0	0	0	23,221	102,920	126,141
4	4	120,915	0	0	639	0	0	0	0	0	0	121,554	6,590	130,144
5	5	548,663	1,821,345	21,550	17,920	0	0	0	0	0	0	2,409,478	73,890	2,483,328
6	6	587,813	0	0	5,697	0	0	0	0	0	0	593,510	0	593,510
7	7	63,465	288,133	0	4,477	0	0	0	0	0	0	356,075	143,016	499,091
8	8	321,881	1,185,198	0	59,497	0	0	0	0	0	0	1,566,576	83,185	1,649,761
9	9	31,989	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31,989	5,723	37,712
10	10	1,320,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,320,000	480,000	1,800,000
11	11	174,344	0	0	0	0	0	0	0	0	0	174,344	0	174,344
12	12	251,334	0	0	0	0	0	0	0	0	0	251,334	220,000	471,334
13	13	53,140	0	0	0	0	0	0	0	0	0	53,140	239,382	292,522
14	14	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	3,690	14,600
15	15	0	0	23,500	0	0	0	0	0	0	0	23,500	99,800	123,300
16	16	4,541	346,500	0	0	0	0	0	0	0	0	351,041	0	351,041
17	17	357,321	14,100	0	344,045	0	0	10,632	0	0	0	726,098	208,580	934,678
18	18	0	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000	0	500,000
19	19	0	0	5,289	0	0	0	0	0	0	0	5,289	1,613	6,905
20	20	89,199	21,483	0	103,608	0	0	68,210	0	0	0	282,500	522,710	805,210
21	21	17,931	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,931	0	17,931
22	22	141,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	141,500	0	141,500
23	23	400,140	25,000	0	0	0	0	4,000	0	0	0	429,140	0	429,140
24	24	0	850	0	183,649	0	0	0	0	0	0	184,499	1,000	185,515
<b>その他経費計</b>		<b>9,378,156</b>	<b>3,782,589</b>	<b>75,330</b>	<b>2,294,958</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,282,216</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>16,813,249</b>	<b>2,199,991</b>	<b>19,013,240</b>
<b>経常費用計</b>		<b>12,499,500</b>	<b>3,782,589</b>	<b>75,330</b>	<b>2,294,958</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,282,216</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>19,934,593</b>	<b>3,960,135</b>	<b>23,894,728</b>
<b>当期経常増減額</b>		<b>1,807,379</b>	<b>853,992</b>	<b>434,270</b>	<b>55,982</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>418,053</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>3,569,676</b>	<b>-1,810</b>	<b>3,551,166</b>

3 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

内容	金額	算定方法
スポーツ事業コア 9名×2.985時間	1,086,490	静岡県の最低賃金1034円/時で計算
英語クラス講師 2名×66時間	47,364	静岡県の最低賃金1034円/時で計算
専従 2名×110時間	430,144	静岡県の最低賃金1034円/時で計算

4 借入金の増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金 役員	3,512,829	0	1,800,000	1,712,829
合計	3,512,829	0	1,800,000	1,712,829

5 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配関係にある者の取引
(活動計算書) 受取寄付金 (NABA)	3,233,747	0	3,233,747
(貸借対照表) 役員借入金 (三好 彰)	1,800,000	1,800,000	0
活動計算書計	5,033,747	1,800,000	3,233,747

20万円以上の取引を記載

6 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
受取寄附金	0	500,000	0	500,000
合計	0	500,000	0	500,000

7 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
構築物	719,125	0	0	719,125	46,570	672,555
車両運搬具	453,800	0	0	453,800	209,911	243,889
工具器具備品	820,600	0	0	820,600	610,133	210,468
合計	1,993,525	0	0	1,993,525	866,613	1,136,912